

# 学園だより

発行 学校法人  
 ノートルダム清心学園  
 清心中学校  
 清心女子高等学校  
 倉敷市二子1200  
 ☎701-0195  
 TEL(086)462-1661  
 FAX(086)463-0223  
 URL <http://www.nd-seishin.ac.jp>

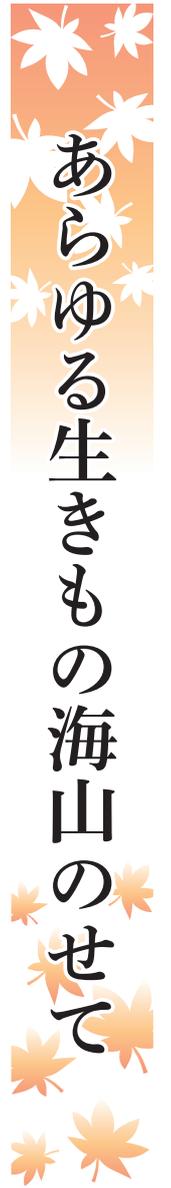
編集 広報部



2016年度SSH研究成果発表会

二子の丘は、移りゆく季節の中で鮮やかな朝焼けから夕焼けへと美しく広々とした自然につつまれており、この丘で過ごす日々は、感性豊かな十代の生徒たちの心に、深くしみ込ませるものがあるように思います。

さて今年には学園創立一三〇年でした。特別な行事はありませんでしたが、ノートルダム清心学園の歴史と教育の特徴を考える機会になりました。かつて日本を訪問されたローマ教皇ヨハネ・パウロ二世は、「過去を振り返ることは、将来に対する責任を担うこと」と訴えられました。これは、学園に



校長 Sr. 三宅 聖子

何と壮大な視野の広い校歌でしょうか。清心の教育はこのようなグローバルな意識を持って取り組まれてきたのです。そして、日本文化を尊重しながら異文化に触れる機会を提供し、コミュニケーションに必要な表現としてのマナーと英語を大切にしてきたのです。そのもとにはキリスト教に基づく「人としてどうか?」という判断基準の学びがありました。

そして今、生きとし生けるものの命を尊ぶために欠かせない科学の学びが清心の教育に加わりました。

ついても言えることだと思えます。

本校の教育の特徴は、従来「英語教育」「しつけ」といわれていました。そして、この十年間スーパーサイエンスハイスクールの指定を受け「理系教育」に力を入れるようになっていきました。

先日ふと旧校歌を口ずさんでいて気が付いたことがあります。一九三一年制定の旧校歌一番は次のように歌っています。

あらゆる生きもの 海山のせて  
 天より賜る 大地の上に  
 果てなき恵みに 包まれつつも  
 やすけくたちいる 我らを思え



マザーテレサについての講話

「英語教育」「マナー教育」「理系教育」のどれもが、創立者聖ジュリーがノートルダム教育の特色として述べられた「Education for Life」の実りであり、チャレンジであると思います。

教育は歴史と文化に学びながら変化進歩してゆくものです。学園の教育の歴史と伝統を形でなく、その理念において受け継ぎ、将来への責任を担って進展させていかねばと、思いを新たにしています。

## 学園の歩み(1)

校長 Sr. 三宅 聖子

ノートルダム清心学園は、一八八六(明治一九)年六月に、フランスから来日したフランス人のシスターたちによって岡山区西中山下(現NTTあたり)に創立された岡山市最初の女学校に始まります。岡山女学校といい、後に玫瑰(ロザリオの意味)女学校、さらに清心高等女学校と改称しました。「清心」という校名は、マリア様の清い心にならうようにという意味で付けられました。一九二四(大正一三)年にナミュール・ノートルダム修道会のシスター六名がアメリカから来日してこの学校を受け継ぎ、それが今日のノートルダム清心学園の礎となりました。



最初のシスターたち(船上で)

# 生徒会長あらうり



中学生徒会長

木口 佳南

皆さん、こんにちは。十月から中学までしこ生徒会会長を務めさせていただく二年生の木口佳南です。今年は二年生が三人、一年生が一人ですが、チームワークを深めて、楽しい生徒会を作っていこうと思っています。

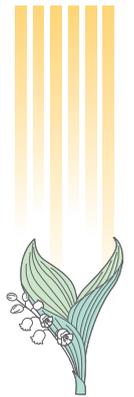
さらに今年は様々なことにチャレンジして、皆さんがより多くの楽しさ、うれしさを感じるような学校にしていけるよう頑張ります。一年間、生徒会をよろしくお願いします。



高校生徒会長

霜山 菜都乃

通学途中の木々も鮮やかな紅葉の季節となりました。2016文化祭もみなさまのご協力の元、無事終えることができました。短い準備期間で多忙の中、ご支援くださった方々に感謝申し上げます。今後の生徒会活動につきましては、朝の挨拶運動・新生徒会役員選挙・送別会の企画運営を行う予定です。生徒会一丸となり全力で学園を盛り上げられるよう残りの任期も力を尽くす所存です。よろしくお願いたします。



## 北海道歴史文化コース

高2B 坂口 朱里

私は研修旅行でアイヌ民族独自の文化がとても価値あるものだということを学びました。なかでも心に残ったのがポロトコタン(村)で体験したアイヌ音楽です。アイヌの歌は動物の鳴き声などを入り混ぜた独特なものでした。また、ムックリとよばれる楽器の演奏体験をしました。難しかったですが丁寧に教えていただき、音が出たときは感動しました。民族差別を受け、苦しみを耐え抜いてきた方々だからこそ心からしみ出る優しさがあり、私はこの村で安らぎを感じました。ここで学んだ素晴らしい文化を、私たちも後世に伝えていかなければならないと思いました。



民族楽器ムックリの演奏

# 研修旅行

## 北海道自然環境コース

高2B 山本 明子



旭岳登山の様子

北海道では、見るもの、聞くものが本場に新鮮でした。特に印象に残っているのは一日目に登った旭岳です。晴れていたのに山の下からでも山頂に積もった雪が見えました。実際に登るとその自然の偉大さに圧倒され、とても感動しました。また、洞爺湖のウチダザリガニも強い印象が残っています。防除の目的で捕獲したザリガニの生体調査をし、茹でて食べました。自然の雄大さだけでなく、人間の都合によりその自然が壊されていることも実感しました。研修旅行での様々な体験から、自然の豊かさやそれを守ることの大切さを学びました。短い期間でしたが、充実した時間が過ごせました。

## 沖縄戦争平和コース

高2A 藤井 佑衣

何が正しく、何が正しくないことなのか。沖縄戦では、護郷隊と呼ばれた少年隊がいたという。彼らは、最前線で日本兵と行動を共にしていた。幼い子どもまでもが銃を持ち人を殺す。しかし、これは戦時中だけの問題ではない。現代でも通じる問題はあるだろう。基地移設、ヘリパット建設を反対し座り込みを行った住民を国が訴える。国がやる事は全て正しいのだろうか。多くの情報が渦巻く現代社会を過ごす私達は、「惑わされてはならない。」と沖縄で今も昔も戦っている人達にそつと言われた気がした。若者も選挙権を得た。未来の国の行方を選択する時、よく考えなければならない。



沖縄から平和の波を

## 沖縄自然環境コース

高2E 竹本 莉愛



座間味島でのシーカヤック

私が研修旅行で学んだことのキーワードは「自然」と「積極性」だ。普段は決して経験できない程密度が濃く、特に瀬底島や座間味島での実習では、実際に生き物に触れることや、樹種を調べることを通して、自然を守ることの大切さを改めて学んだ。また、この研修では、マレーシアの大学生と共に活動したが、私は英語が得意でなく、伝えたいことの半分も言えなかった。しかし、彼女達が私の拙い英語に真剣に耳を傾け、何とかコミュニケーションがとれた時はとても嬉しくて、誰に対しても勇気を出して積極的に話しかけることの大切さを学んだ。これらの経験を大切にして今後も学んでいきたい。



# オーストラリア研修

中3学年主任 隅田 由香



ブリスベン川をフェリーで行く

飛行機から見る冬のオーストラリアの美しい夜明けに迎えられ、研修が始まりました。午前中は校内で英会話のレッスン、午後はお菓子作りをしたり、高齢者施設や教会、博物館などに行きました。一日旅行では世界自然遺産のオーストラリアならではの自然に触れることもできました。二週間一人一人が別の家庭にホームステイする体験は楽しい事ばかりではなかったと思います。生活習慣や食事など多くのことが日本とは違い、またそれぞれの家庭で違ってました。違いを知り、受け入れて「世界に羽ばたく」第一歩を踏み出すことができたと思っております。

## 授業力向上に向けた研修

研究開発部部長 橋岡源九郎

夏休みの一日を利用してアクティブラーニング型の校内職員研修を実施しました。異なる教科の教員同士が教科横断的（クロスオーバー）な教材の作成を行い、実践することで、教員の授業力向上につなげたいと考えたためです。午前は教員が9つのグループに分かれて授業案を作成しました。事前に用意した教材を提示しアイデアを共有しながら作成するグループや研修以前に集まって大まかな教材案を準備し発表内容をまとめるグループなど、発表時間ぎりぎりまで作業が行われました。午後からは授業案を発表し、共有する形で行われました。

研究開発部では今回の研修を含め、4月からICTの導入やICT機器の活用に関する職員研修を実施してきました。授業方法の改革、ICTを活用した指導法、新入試制度に向けた対応、教科を超えた資質・能力の育成など、学校教育の急速な変化に対応することが求められています。

**重要!**  
チェックポイント

今後も様々な課題に向けて研修を行い、清心の授業力向上に努めていきたいと考えています。

## 高教研英語部会春季研究大会

英語科主任 小寺 裕之

岡山県高校英語科教員の研究会である「英語部会」の春季研究大会が、25年ぶりに会場校となり、6月10日（金）に開催されました。147名もの先生方に参加の申込みをいただき、中学高校の英語の授業を英語科教員全員13コマ公開しました。本校の多彩な英語の授業だけではなく、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）やSGH A（スーパーグローバルハイスクールアソシエイト）の活動内容等を参加者に紹介することもできました。午後には、立教大学経営学部国際経営学科教授・グローバル教育センター長の松本茂先生をお迎えし「高大接続を視野に入れた英語教育改革」という演題にて講演をしていただきました。



松本茂先生の講演

## 英会話新任教員紹介



A・Jコイコイ 先生

私はアメリカ・メリーランド州のボルチモア出身です。大学で心理学、日本語、国際関係を専攻しました。みなさんと英語で会話できることを楽しみにしています。

## 高校文化祭



高校生徒会副会長 横山 風

「百華」は種々の多くの花、いろいろな花の意。「繚乱」は優れた人材が集まるという意味を持つ。ことから今年の学園祭のコンセプトとし、百華繚乱をスローガンに掲げました。模擬店や展示、ステージでの発表など、とても盛り上がりがあったと思います。今回、生徒会として運営を任せられることになり、改めて文化祭が沢山の人の見えない努力と理解と支援によって成り立っているのだなと実感しました。私自身、初めての試みに期待感や不安もありましたが皆さんが楽しんでる様子を見る事ができたことは、とても良い経験ができたと思います。文化祭収益費13万8千7円は被災地などへの寄付を考えています。

## 中学文化祭



前中学生徒会副会長 向井 瑠風

私たち中学までしこ生徒会は四月から文化祭準備を行い、校内文化祭と当日の二日間で生徒会独自の企画に取り組みました。校内文化祭では、生徒会の企画に対して二年生や三年生が盛り上げてくれ、それを一年生が楽しんでくれていたのが印象的でした。当日のスタンプリーでは、一年生が積極的に声を掛けてくれ、一年間の挨拶運動などを通して目指していた親しみやすい生徒会づくりに近づけたかなと思いました。文化祭準備は大変でしたが、やりがいのある活動となりました。

種別	売上(円)	諸経費(円)	収益(円)
模擬店	1,117,188	797,770	1,050,478
寄贈品販売	731,060		
合計	1,848,248	797,770	1,050,478

※後援会の文化祭収益の使途は、平成29年1月に開催される「後援会後期委員会」にて協議・決定される予定です。(昨年度は、「校舎改修整備等助成資金及びクリスマス献金の一部」として寄付していただきました。)



備前焼作り

中1学年主任 Sr.森脇 尚美

郷土文化の学習と地域産業の理解を目標に、備前焼工房夢幻庵で備前焼の体験とミサワファクトリー岡山の工場見学をしました。

夢幻庵では作り方の講習を受けた後、早速、備前焼に挑戦！ろくろを巧みに回しながら、茶碗や皿など思い思いの作品を作り上げました。ミサワファクトリーでは、住宅素材について学んだり、住まい作りで大切なことについて考えたりしました。また、地震対策をした家と対策をしていない家の揺れの違いを実際に体験し、改めて地震対策の重要性を実感しました。

学校外の施設だからこそできた学習は、生徒たちにとって貴重な体験になったと思います。

### 中1郷土学習

中3学年主任 隅田 由香



Message in English

### 中3広島平和学習

平和記念公園に着いてすぐに、原爆の子の像の前で祈りの集いをし、皆で折って来た千羽鶴を捧げました。私たちの平和への思いが伝わるように一人ひとりが英語で書いたメッセージを添えました。宗教の授業、被爆者の方の講話「夏服の少女」のDVDなどで事前に学習してきたことを資料館見学でさらに深めることができました。また原爆ドームを見学したり碑巡りをする中で多くの外国の方を見かけました。小中学生も大勢訪れていました。皆が過去の歴史を学び、お互いのことを理解し、世界中どこにも争いがなくなるとよいと思えました。私たちもできることをしていきたいと思えます。

### 校外活動実績

〈SSH関連〉

- ・日本動物学会第68回関東支部大会 高校生ベストポスター賞
- 「オオイタサンシヨウウオの飼育下の繁殖行動の観察」

- 高3 E 森年 エマ 日向子
- ・第57回日本植物生理学会年会「高校生生物研究発表会」
  - 最優秀賞 高3 E 郷原 雪枝
  - 奨励賞 高3 E 山岡 歩美
  - 高3 E 佐藤 有紀
  - 高3 E 青本 沙也
  - 高3 E 國安 里衣
  - ・第63回日本生態学会大会高校生ポスター賞審査員特別賞
  - 高3 E 青本 沙也
  - 高3 E 國安 里衣
  - ・平成28年度生物系三学会中国四国支部大会
  - 優秀賞
  - 「廃材を利用したキノコ栽培」
  - 高3 E 國安 里衣
  - 「CO2をより多く吸収するのは天然林か人工林か？」
  - 高3 E 郷原 雪枝
  - 高3 E 郷原 雪枝
  - ・第6回高校生バイオサミットin鶴岡
  - 優秀賞 高3 E 郷原 雪枝
- 〈運動関連〉
- ・第55回岡山県高等学校総合体育大会バレーボール女子の部 第3位
  - ・平成28年度全国高等学校総合体育大会バレーボール岡山県予選大会女子の部 第3位
  - ・平成28年度備中支部高等学校男女バレーボール大会 優勝
  - ・第20回江津高等学校バレーボール大会 2位
  - ・第33回松江地区高等学校バレーボール大会 3位
  - ・全国高等学校ダンスドリル選手権大会2016中国四国大会ヒップホップ
  - 女子部門スモール編成 第2位
  - ・全国中学校ダンスドリル選手権大会2016中国四国大会ヒップホップ
  - 女子部門スモール編成 第2位
  - ・平成28年度岡山県中学生弓道大会
  - 女子個人の部 第2位
- 中2 A 河井 心夢
- 女子団体の部 第2位
  - 清心中学校 B
  - 女子団体の部 第3位
  - 清心中学校 E
  - ・平成28年度第10回備中地区高等学校弓道大会
  - 女子団体 第1位
  - 清心女子高等学校 A
  - 女子個人 第3位
  - 高1 E 小川 絵理
  - ・平成28年度備中支部高等学校総合体育大会 水泳競技の部
  - 女子総合 第1位
  - 高3 A 渡部 七海
  - ・第37回中国中学校新体操選手権大会
  - 個人総合 第3位
  - 種目別フープ 第1位
  - 中2 C 板谷 梨央
- 〈文化関連〉
- ・第27回読書感想画岡山県コンクール
  - 高2 C 佐野莉奈子
  - ・第17回虚子・こもろ全国俳句大会
  - 高校生の部佳作
  - 高3 A 藤井 麻也
  - ・第164回県下小中学校硬筆習字展覧会 金賞
  - 中1 A 壺井 眸美
  - ・平成28年度NHK全国学校音楽コンクール 銅賞
  - 高3 A 浅越 里緒
  - 高3 A 関川 佳那
- 〈英語関連〉
- ・第22回吉備国際大学英語スピーチコンテスト加計賞 第1位
  - 高2 C 山本 麗奈
  - ・Rotary Serving Humanity (ロータリークラブ・ボランティア活動)
  - 高3 B 大橋 啓美
  - ・国際協力エッセイコンテスト 青年海外協力隊岡山県OV会 会長賞
  - 高2 E 霜山菜都乃

### 2017年(平成29年)度入試日程

	入試種別	募集人数	出願期間	入試日	試験科目	結果発表	手続締切日
中学校募集要項	1次A日程 3教科	約100名	12月5日~12日 ※郵送の場合は消印有効	12月18日	国語・算数・理科・グループ面接	12月25日	専願者 1月6日 併願者 1月24日
	1次B日程 SELP2教科・NELP3教科			12月25日	国語・算数・グループ面接 ※NELP希望者は英語・英語面接を加える。		専願者 1月6日 併願者 1月24日
	2次 SELP 2教科			1月28日	国語・算数・グループ面接		2月4日
高等学校募集要項	選抜1期 生命科学コース	25名	1月18日~20日 ※郵送の場合は消印有効	2月2日	国語・数学・英語・理科・社会・グループ面接 ※英語はリスニングを含む。	2月10日	専願者 2月15日 併願者 3月19日
	選抜1期 文理コース選抜クラス	30名		2月2日	国語・数学・英語・理科・社会・グループ面接 ※英語はリスニングを含む。	2月10日	専願者 2月15日 併願者 3月19日
	選抜1期 文理コース進学クラス	105名		2月3日	国語・数学・英語・グループ面接 ※英語はリスニングを含む。	2月10日	専願者 2月15日 併願者 3月19日
	選抜2期 文理コース進学クラス			2月21日	作文・グループ面接	2月24日	専願者 3月3日 併願者 3月19日